

# 令和2年度 入園のしおり



社会福祉法人 せるふねっと21

おおくらの森保育園

## おおくらの森保育園の保育

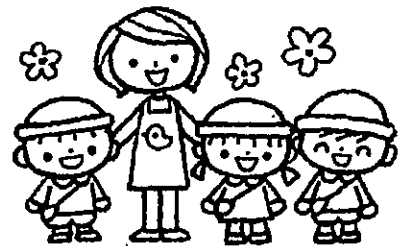
### ■保育目標

—心豊かな 明るく たくましい 子どもを育てる—

### ■具体目標

—子どもの特性を見極め保育にあたる—

- ◆野生的にのびのびと育む
- ◆感性を培う<思いやり、感動、感謝、善悪>
- ◆自立心を培う<自分で(考え、行動、責任)>
- ◆好ましい生活習慣を育む



### ■こんなよいこ

- ◆うそをつかないよいこ
- ◆いっしょうけんめいするよいこ
- ◆みんなとなかよくするよいこ
- ◆じぶんのことはじぶんでするよいこ
- ◆ありがとうございますの心をもつよいこ

## おおくらの森職員の誓い

私たちは園児一人ひとりに最大の愛情をそそぎ保育に徹します。

- ◆子ども一人ひとりの特性を見極め、保育に全力を尽くします。
- ◆一旦事ある時には命をかけて子どもを守ります。
- ◆常に子どもの視線でものごとを考え子どもと共に在って保育にあたります。
- ◆常に微笑みで接します。
- ◆常に研鑽に励みます。
- ◆常に豊かな感性をめざして自分自身を磨きます。

# 入園にあたって

## 1 慣らし保育

- (1) 新入園児の方は、入園後1～2週間は慣らし保育を実施しています。慣らし保育とは、初めての園生活の安定を図るため、1～2時間程の預かりから行うことです。あくまでも、子どもの姿に合わせて無理のないように進めますのでご了承ください。



## 2 健康状態の観察

- (1) 毎日欠かさず体温チェックをお願いします。  
また、前夜、早朝時の健康状態を登園時に担任にお知らせください。
- (2) 保育園では、体温、皮膚の異常の有無及び清潔状態、外傷、服装等の異常の有無については、毎日登降園時に行います。
- (3) 本園では病児保育はいたしません。発熱及び病気の場合はお預かりできません。また、園で急な病気（発熱、嘔吐、下痢、ケガなど）の時は、直ちに保護者の方に連絡しますので早目のお迎えをお願いします。玉名市には病児を一時的に預かる施設が公立玉名中央病院敷地内【ひだまりキッズ】があります。利用前に電話予約をしてください。【☎72-9001】  
人に伝染・感染する病気の時、医師の指示を受けてください。十分病気が回復し、余裕をもって登園しましょう。
- (4) 健康面で気になる方は、担任までお知らせください。（ひきつけ、アレルギー、脱臼、喘息 等）  
\*アレルギーでの除去食がある子どもさんは医師の指示書（園で用意した様式）を提出していただきます。
- (5) 投薬は原則的に行いませんが、必要な子どもさんはその都度、園の指定用紙（玄関にあります）に記入し薬と一緒に担任まで提出してください。 \*病院で処方されたものに限ります。  
詳しくは、「投薬について」をご覧ください。



# 園に持ってくるもの

## 《全園児》

### (1) 手拭タオル (1枚)

- ① ハンドタオルに紐をつけた物。(衛生上、毎日持ち帰ります。)

### (2) 体操服

- ① 3～5歳児(うさぎ～にじ組)は、毎日体操服上下を持たせてください。  
② 0～2歳児(たまご組・ひよこ組)は体育あそび及び行事で着用します。

### (3) 布団一式(枕は使用しません)

- ① 季節によって調整してください。(掛け布団・毛布、タオルケット等)  
\*敷パットは、紐が首に巻かれる危険性がありますので使用しないでください。  
② 毎週月曜日に持って来て、金曜日に持ち帰ります。洗濯・日光消毒をお願いします。  
③ 布団一式、全てに名前を書いてください。  
\*5歳児は徐々に午睡を保育活動に移行していきます。

## 《0～1歳児(たまご組)に必要なもの》



### (1) おしぼり

- ① 清潔な乾いたものとケースを毎日持たせてください。

### (2) 普段は自由服です。

- ① 汚れても気にならない、動きやすく、着脱しやすいものを着せてください。  
・つりズボン、ロンパースの肌着は排泄時不便ですので避けてください。  
・サンダル、スリッパはケガの原因となりますので、靴を履きましょう。  
・危険防止のため、フード付き、紐付きはご遠慮ください。  
② 常時、着替えの補充をお願いします。担当箱に常に3着ずつ(上着・ズボン・下着等)の保管をお願いします。送迎時に保護者の方で確認をお願いします。

### (3) 紙オムツ(1枚1枚に記名をし、毎日5枚程持たせてください)・お尻拭き濡れティッシュ1個

### (4) 0歳児は食事用エプロンを持たせてください。また、水分補給のため、哺乳瓶・ストローマグを持たせてください。(給食用のスプーン・フォーク・お茶は園で準備します)

### (5) 汚れた物を入れる袋を1枚(大きく記名した物)

## 《2歳児(ひよこ組)に必要なもの》

(1) おしぼり

(2) 普段は自由服

☆ (1)(2) は上のたまご組の欄に詳しく載せています。

(3) 汚れた物を入れる袋を1枚(大きく記名した物)

\*給食用のスプーン・フォーク・お茶は園で準備します。箸は必要時に伝えます。

## 《3～5歳児(うさぎ・ばら・にじ組)に必要なもの》



(1) ハンカチを制服のポケットに入れて登園してください。(毎日)

(2) 箸、箸箱(毎日)

\*カレー・ハヤシライスの際はスプーンを持たせてください。(給食の献立にスプーンマーク有)

(3) 白の上履きシューズ(毎週月曜日に必ず持たせてください。金曜日に持ち帰ります。)

(4) 肩掛け式の水筒(毎日)

- ① 必ず一度沸騰したお湯又はお茶を入れてください。
- ② 清潔を保つよう水筒は毎日洗ってください。

(5) 歯ブラシ・コップ(毎週月曜日に必ず持たせてください。金曜日に持ち帰ります。)

- ① 歯ブラシは下げられるように紐をつけ、名前を記入してください。
- ② 巾着袋に入れて持たせてください。

(6) パジャマ(毎週月曜日に必ず持たせてください。金曜日に持ち帰ります。)

(7) 替えパンツが必要な方はビニール袋に入れ、通園バッグに入れて持たせてください。

(8) 完全給食を実施しています。3～5歳児(うさぎ・ばら・にじ組)は給食費(主食費・副食費)を徴収します。

**持ち物には必ず記名をお願いします**



# 保育園と家庭との連携

- (1) 月に1回園だより【えがお】を配布します。必ず目を通し、見える場所に貼っておきましょう。  
これは、本園の保育内容や活動、行事やお知らせなどを記載しています。  
\*金曜日以外にも、シール帳に手紙を配布することがありますので毎日、確認をお願いします。
- (2) 保育時間中の担任の呼び出しはご遠慮ください。
- (3) 提出物や購入の申し込みは期限を必ず守り、早めに提出してください。
- (4) 保護者の住所、勤務先、勤務時間、電話番号等に変更があった場合は、早急にお知らせください。
- (5) 絵本代・給食費（3～5歳児）・保護者会費等は毎月銀行引き落としとなっています。
- (6) お菓子、おもちゃ、不要なお金は持たせないでください。
- (7) 通園バッグや手提げにキーホルダー等をさげたり、持って来ないようにしましょう。

## 【制服・体操服について】






- (1) 制服・制帽・運動靴・通園バッグ・体操服・カラー帽子は園指定とします。  
\* 0～2歳児（たまご・ひよこ組）はカラー帽子は園の物を使用します。また、制服はありませんが、体操服の購入をお願いします。

光多制服店	制服、制帽、通園靴、通園バッグ
ウラタスポーツ店	半袖体操シャツ、短パン、カラー帽子、長袖体操服

### <カラー帽子>

ク ラ ス	学 年	帽子の色
うさぎ組	3歳児	青
ばら組	4歳児	赤
にじ組	5歳児	白

# 子どもの生活

時 間	子 ども の 生 活	
	未満児 (0~2 歳児) たまご・ひよこ組	以上児 (3~5 歳児) うさぎ・ばら・にじ組
7:00	開 園  順次登園 健康観察・検温 遊び オムツ交換	開 園  順次登園 健康観察・検温 所持品の始末、着替え 自由遊び
9:00	登園終了  片付け、排泄、手洗い  おやつ  朝の取り扱い	登園終了  片付け、排泄、手洗い  朝の取り扱い
10:00	遊 び (保育活動)  片付け、排泄、手洗い	保育活動 (主活動)  片付け、排泄、手洗い
11:00	給 食  排泄、着脱	 給 食 歯磨き・排泄、着脱
12:30 13:00	午 睡 	午 睡 *5 歳児は保育活動に移行して いきます
15:00	めざめ 排泄、手洗い、着脱	めざめ 排泄、手洗い、着脱
15:10	おやつ 遊 び	おやつ 自由遊び
	降園準備 帰りの取り扱い	降園準備 帰りの取り扱い
16:00	降園開始	降園開始 
18:00	延長保育	延長保育
19:00	閉 園	閉 園

# カジュアルデー（自由服登園日）について

毎月1回子どもの好きな普段着で登園する日について

## [3歳～5歳児(うさぎ～にじ組)の子どもたち]

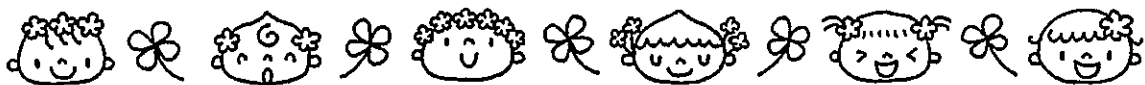
3歳～5歳児（うさぎ～にじ組）は制服を着用し、＜心豊かな明るくたくましい子どもを育てる＞を目標に保育実践にあたります。

毎月1回、自由服登園日を設けます。子どもを観る視点を変えることにより、子ども理解の観察の目が、なお一層深まると考えます。

服装だけではないでしょうが、自由服登園日は子どもを別の視点から見つめ直す一つの手立てとして子どもの新しい特性発見の一助にしたいと存じます。

ご家庭の皆様には何卒、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

- 毎月1回（園日より「えがお」でお知らせします。）
- 子どもの好きな普段着（活動しやすい服装）で登園させてください。（サンダル不可）
- 制服でも結構です。
- 帽子、靴にもはっきりと名前を書いてください。



# 土曜日保育について

乳幼児期は親子の会話やスキンシップが大切な時期です。土曜日、日曜日に親子ふれあいの時間を設けて、親子の遊びやふれあいを楽しみ、家庭でいろいろな体験や活動ができる貴重なチャンスにしましょう。事前に土曜日保育利用確認表での確認は行いますが、急に仕事が入ったり看病で保育に欠ける場合は、給食の関係もありますので、前日までにお申し出ください。\*土曜日保育利用確認表は前々月の月末に配布します。







## 園児の服薬について



保育園に登園する子どもたちは、集団生活に支障がない健康状態にあり、通常は薬の取り扱いを行いません。ただし、医師の指示により保育時間内にどうしても必要な薬に限り、保護者の方々に代わって看護師や保育士が与薬をしています。しかし非常に多くの内服薬の依頼が殺到する時は、日常の保育業務の中で、安全管理に細心の注意を払いつつも安全に取り扱うことが困難になってくる場合もあります。したがって、極力保育園で扱わないで済むよう※、処方箋を主治医に相談ください。慎重に対応していくために、下記の事項について、趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。  
※朝・夕2回の投与にする。3回の投与の場合は朝・帰宅後・寝る前に服用し、少し早めに降園し保護者が与薬する。など

### 【やむなく、保育園に服薬を依頼する場合の注意事項】

- 1) 保護者からの、「お薬依頼書」に基づき対応します。  
(お薬依頼書は、保育園の玄関に置いてあります)
- 2) 受診時に、何の薬かを確認しましょう。
- 3) 医師の指示のあった薬、1回分のみ対応します。市販薬等については、取り扱いません。  
(薬は1回分に分けて持参してください。)
- 4) 「お薬依頼書」には、薬の用途や与薬方法など忘れずに記入してください。
- 5) 薬の容器や袋にも必ず氏名を記入してください。
- 6) 「お薬依頼書」と薬を一緒にして、必ず職員（看護師又は保育士）に手渡してください。
- 7) 服薬期間中は、「お薬依頼書」を毎日提出してください。  
※外用薬、その他の薬については、その都度ご相談ください。

# 食育アレルギーについて



食物アレルギーにおける食事制限は正しい内容の把握と、家庭との連携を密にしながら子どもさんにとって最善の方法を検討していきたいと考えています。下記注意事項を良くお読みください。

## 〈保育園としての対応〉

1. 食物アレルギーに対する食事制限は、医師の診断および指示に基づいて行います。必ず医師から園指定の「指示書」に記入してもらい保育園に提出してください。医師の指示のもとで経過観察をし、医師の定める期間ごとに 指示書を更新してください。
2. 年度当初（進級時）または、指示に変更がある場合は再度提出してください。
3. 食物アレルギー児の食事は、代替もしくは除去を基本とし、集団給食において可能な範囲で取り組みます。 ※食事制限を家庭でやっていることが前提になります。
4. 家庭と園の取り組みの統一を図るため園児の健康状態・献立・調理方法等について必要に応じて保護者と話し合いを持ちます。
5. 集団保育の中では、万が一誤飲誤食の場合も考えられます。症状が出た場合の対処方法を必ず知らせください。
6. 症状が軽減したら、医師の指示を受けながら、食事制限の解除を進めていきます。解除についてはまず家庭で行いその結果を確認した上で園でも実施します。
7. 家庭で変わった様子が見られた場合、その状況を園に知らせてください。
8. 必要がある場合には、保育園からも医師に対して問い合わせをすることがあります。
9. 未摂取の食品がある場合、初めて口にするアレルゲン（たんぱく質、果物等）となる食品は、家庭で始めることを原則とし、最低2度の経験をしてください。
10. 母乳のみで育児されている場合、ミルクによるアレルギー症状を起こすこともあるため、園で使用するミルクを数回飲み、嘔吐や下痢・湿疹などの症状がないか様子を見てください。  
※0歳児は離乳食アンケートの記入にご協力ください。

## 出席停止が必要な感染症

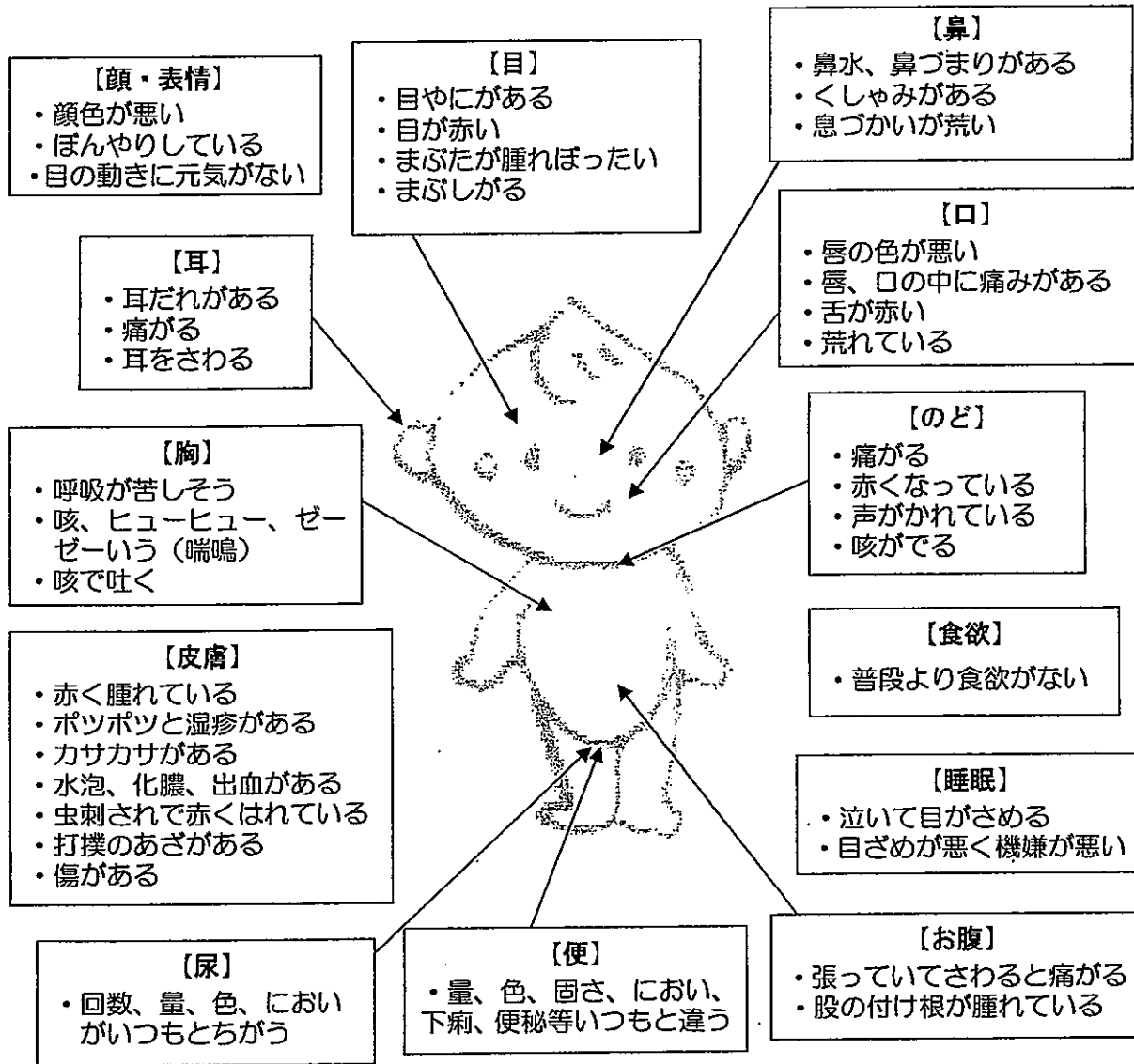
感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発しん出現の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	症状（発熱）が出てから5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過するまで
風しん	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しんが消失してから
水痘（水ぼうそう）	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		感染の恐れがなくなってから
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること （抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う）
腸管出血性大腸菌感染症 （O157、O26、O111等）		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの

## 医師の診断を受け登園許可が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（ <u>便の中に1か月程度ウイルスを排泄している</u> ので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

- ① 子どもの健康を守るためにも、必要な予防接種は適切な時期に受けましょう。  
\* 予防接種後の登園は、副作用等の心配もありますので、ご家庭で安静に過ごしてください。
- ② 園で嘔吐した場合、感染予防のため、汚れた服等は洗わず、そのまま持ち帰ります。

# 子どもの症状を見るポイント



子どもの元気な時の『平熱』  
を知っておくことが症状の変化に  
気づくめやすになります

○ いつもと違うこんな時は  
 子どもからのサインです！

- ・ 親から離れず機嫌が悪い（くする）
- ・ 睡眠中に泣いて目が覚める
- ・ 元気がなく顔色が悪い
- ・ きっかけがないのに吐いた
- ・ 便がゆるい
- ・ いつもより食欲がない
- ・ 目やにがある。目が赤い

○ 今までなかった発しんに気がいたら・・・

- ・ 発しん以外の症状はないか？
  - ・ 時間とともに増えていないか？
- などの観察をしましょう
- ・ クラスやきょうだい、一緒に遊んだ友だちの中に、疑われる感染症はでていないか確認をしましょう